

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	社会305 社会405 社会505, 506 社会605, 606	新編 新しい社会3 新編 新しい社会4 新編 新しい社会5上, 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6政治・国際編, 新編 新しい社会6歴史編
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標, 内容 等	<p>○ 市を中心とする地域社会に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～地図や写真を用いて地域の土地や建物の様子について調べたり、消防署や警察署などの地域の安全を守る活動について調べたりする活動</p> <p>○ 県を中心とする地域社会に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第4学年～風水害や地震などの自然災害から人々を守る活動について調べたり、文化財や郷土芸能、用水路の開発など、地域の発展に尽くした人々について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～地球儀や地図帳を用いて北方領土等の日本の国土の様子について調べたり、米づくりに関わる人々の生産性や品質を高める努力について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の政治と歴史、国際理解に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第6学年～選挙の仕組みや税金の働きから我が国の政治の働きについて調べたり、学習したことと結び付けて日本の世界文化遺産や日本遺産などについて調べたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～市の様子の移り変わりの学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、市の交通網の発達について調べたり、市の土地利用や暮らしの変化について話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動 第4学年～人々の健康や生活環境を支える事業の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、市のごみ処理の移り変わりについて調べたり、市のごみ処理に関して起きている課題について話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする学習活動 第5学年～我が国の工業生産の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、自動車の生産について調べたり、これからの自動車づくりにとって大切なことについて話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする学習活動 第6学年～グローバル化する世界と日本の役割の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、日本とつながりの深い国の人々の生活について調べたり、日本と外国の人々の文化や生活の違いについて話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>			
内容の 構成・	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3学年～地域に見られる生産や販売の仕事については、工場働く人々の仕事、農家の人々の仕事の事例を取り上げるなど、地域の実</p>			

<p>排列，分量等</p>	<p>態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～県内の特色ある地域の様子については，景観を生かしたまちづくりに取り組む人々や古い町並みを生かしたまちづくりに取り組む人々の事例を取り上げるなど，地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～我が国の国土の様子と国民生活については，地形に特色のある地域に住む人々の生活や気候に特色のある地域に住む人々の生活の事例を取り上げるなど，地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～我が国の政治の働きについては，子育て支援を実現する政治の取組や震災復興の願いを実現する政治の取組の事例を取り上げるなど，地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し，系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については，次のようになっている。</p> <p>第3学年～「身近な地域や市区町村の様子」は34ページ，「地域に見られる生産や販売の仕事」は48ページ，「地域の安全を守る働き」は28ページ，「市の様子の移り変わり」は22ページであり，総ページ数は142ページで，前回より，5%減となっている。</p> <p>第4学年～「都道府県の様子」は26ページ，「人々の健康や生活環境を支える事業」は40ページ，「自然災害から人々を守る活動」は22ページ，「県内の伝統や文化，先人の働き」は36ページ，「県の特色ある地域の様子」は36ページであり，総ページ数は170ページで，前回より7%減となっている。</p> <p>第5学年～「我が国の国土の様子と国民生活」は60ページ，「我が国の農業や水産業における食料生産」は58ページ，「我が国の工業生産」は48ページ，「我が国の産業と情報との関わり」は36ページ，「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり」は40ページであり，総ページ数は260ページで，前回より約6%減となっている。</p> <p>第6学年～「我が国の政治の働き」は54ページ，「我が国の歴史上の主な事象」は156ページ，「グローバル化する世界と日本の役割」は48ページであり，総ページ数は280ページで，前回より約3%減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 寒い土地のくらしにかかわる学習において，北海道の農業や暮らしの工夫，札幌市の雪対策と雪を生かした観光について掲載したり（第5学年），自然条件とアイヌの人たちの文化について掲載したり（第5学年）するなど，児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 見開きページに「まなびのポイント」を設けたり（全学年），「見方・考え方」の囲みを設けたり（全学年）するなど，児童が主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年），全ての児童が学習しやすいよう，ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに，二次元コードを掲載し，動画やワークシートを活用できるようにする（全学年）など，使用上の便宜が図られている。</p>
	<p>○ 地域素材については，第4学年の「わたしたちの県」で大雪山，第5学年の「寒い土地のくらし」で札幌市，十勝地方及びアイヌの人々の文化，</p>

<p>指導上の 配慮等</p>	<p>「わたしたちの生活と環境」で知床、「私たちの生活と森林」で剣淵町、第6学年の「江戸幕府と政治の安定」でアイヌの人々と幕府の関わり、「新しい日本、平和な日本へ」でウポポイについて扱っている。</p> <p>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、児童が自身で二次元コードを読み取り、動画及び画像資料を閲覧したり、クイズに取り組んだりできる工夫がなされている。</p> <p>○ 小中連携による指導については、各学年に社会的な事柄に参画・提案する活動「いかす」を設定し、学習を振り返って自分たちにできることを考えるなど、公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す配慮がなされている。また、第6学年の巻末に「中学校に向けて」を設け、中学校社会科の各分野の学習内容を示し、中学校社会科への期待について意見文を書く活動を例示し、中学校の学習への関心を高めたり、見通しをもったりできる配慮がなされている。</p>
<p>本市児童の 学習の状況等</p>	<p>○ 複数の資料を関連付けて、社会的事象の特色や相互の関連について考える力を育むことができるよう、単元の導入場面において問いを生み出す動画資料を提示したり、「めあて」、「学習問題」及び「見方・考え方」の囲みを示したりする工夫がなされている。</p> <p>○ 47都道府県についての理解を深めることができるよう、第3学年及び第4学年の巻末に「この教科書に出てきた主な都道府県」を掲載したり、第4学年の「わたしたちの県」で都道府県の特色を示したカードに都道府県名を書き込むページを設けたりする工夫がなされている。</p> <p>○ 北方領土についての理解が深められるよう、第5学年の「領土をめぐる問題」、第6学年の「これからの日本を考えよう」のページを設け、「日本固有の領土」として説明する配慮がなされている。</p>
<p>その他</p>	

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		17・教出	第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	社会307 社会407 社会507 社会607
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標、内容 等	<p>○ 市を中心とする地域社会に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～地図や写真を用いて地域の土地の様子や地域で働く人々について調べたり、消防署や警察署などの地域の安全を守る働きについて調べたりする活動</p> <p>○ 県を中心とする地域社会に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第4学年～地震や津波、水害などの自然災害から人々を守る活動について調べたり、文化財や伝統芸能、新田開発など、地域の発展に尽くした人々について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5学年～地球儀や地図帳を用いて北方領土等の日本の国土の様子について調べたり、米づくりに関わる人々の安全性や品質を高める努力について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の政治と歴史、国際理解に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第6学年～地域の子育て支援の取組やその制度の成立過程から我が国の政治の働きについて調べたり、条例改正が達成されるまでの出来事などについて調べたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～市の様子の移り変わりの学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、市の交通網の発達について調べたり、市の土地利用や暮らしの変化について話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動 第4学年～人々の健康や生活環境を支える事業の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、ごみの処理の仕方について調べたり、ごみを減らすための取組について話し合ったりするなど考えを広げたり深めたりする活動 第5学年～我が国の工業生産の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、日本の工業生産の特色について調べたり、これからの工業生産の発展に大切なことについて話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動 第6学年～グローバル化する世界と日本の役割の学習において、学習問題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、日本とつながりの深い国の人々の暮らしについて調べたり、調べた国と自分たちの暮らしとのつながりについて話し合ったりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>			
内容の 構成・ 排列、	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3学年～地域に見られる生産や販売の仕事については、工場働く人々の仕事の様子や事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習で</p>			

分量等	<p>きるような工夫</p> <p>第4学年～自然災害から人々を守る活動については、水害に備えるまちづくりや、火山の噴火や雪の災害に備える取組の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～我が国の国土の様子と国民生活については、気候に特色のある地域に住む人々の生活や地形に特色のある地域に住む人々の生活の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～我が国の政治の働きについては、災害からの復旧や復興に向けた政治の取組や雪とともに生きる暮らしを支える政治の取組の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3学年～「身近な地域や市区町村の様子」は38ページ、「地域に見られる生産や販売の仕事」は48ページ、「地域の安全を守る働き」は34ページ、「市の様子の移り変わり」は32ページであり、総ページ数は179ページで、前回より約1%増となっている。</p> <p>第4学年～「都道府県の様子」は20ページ、「人々の健康や生活環境を支える事業」は52ページ、「自然災害から人々を守る活動」は34ページ、「県内の伝統や文化、先人の働き」は46ページ、「県内の特色ある地域の様子」は52ページであり、総ページ数は225ページで、前回とほぼ同様となっている。</p> <p>第5学年～「我が国の国土の様子と国民生活」は52ページ、「我が国の農業や水産業における食料生産」は62ページ、「我が国の工業生産」は52ページ、「我が国の産業と情報との関わり」は34ページ、「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり」は40ページであり、総ページ数は265ページで、前回より約2%増となっている。</p> <p>第6学年～「我が国の政治の働き」は60ページ、「我が国の歴史上の主な事象」は170ページ、「グローバル化する世界と日本の役割」は52ページであり、総ページ数は307ページで、前回より約7%増となっている。</p>
使用上の配慮等	<p>○ 寒い土地のくらしにかかわる学習において、北海道の観光や農業、漁業、アイヌの人たちの文化について掲載したり（第5学年）、我が国の政治の働きの学習において、札幌市の雪対策の取組を掲載したり（第6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 見開きページに「インデックス」を設けたり（全学年）、巻頭に「学習の進め方」を振り返る視点を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。</p> <p>○ 「社会科の学習の進め方」のページを設けたり（全学年）、全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに、二次元コードを掲載し、動画やワークシートを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
指導上の配慮等	<p>○ 地域素材については、第4学年の「火山の噴火にそなえて」（選択）で伊達市、第5学年の「自然条件と人々のくらし」（選択）で旭川市、根釧台地、「水産業のさかんな地域」（選択）で根室市、第6学年の、「わたしたちの暮らしを支える政治」（選択）で札幌市、「憲法とわたしたちの暮</p>

	<p>らし」及び「幕府の政治と人々の暮らし」、「明治の新しい国づくり」でアイヌの人々、「歴史の学び方をナビゲーション」でウポポイを扱っている。</p> <p>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、児童が自身で二次元コードを読み取り、動画及び画像資料を閲覧したり、「社会科ドリル」などのデジタルコンテンツに簡単にアクセスできたりする工夫がなされている。</p> <p>○ 小中連携による指導については、各学年に社会的な選択・判断や地域や社会のこれからについて構想する学習場面「社会とつながる」や「SDGs つなげて考えよう」を設定し、地域社会の一員としての自覚がもてるようにするなど、公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す配慮がなされている。また、第6学年の巻末に「6年生の学習をふり返ろう」を設け、中学校社会科の各分野の学習内容を示し、18歳から選挙に参加すること示す写真を掲載するなど、中学校の学習への関心を高めたり、見通しをもったりできる配慮がなされている。</p>
<p>本市児童の 学習の状況等</p>	<p>○ 複数の資料を関連付けて、社会的事象の特色や相互の関連について考える力を育むことができるよう「社会科の学習の進め方」を示したり、ICTを活用したまとめを例示したりするなど資料活用の視点を具体的に示す工夫がなされている。</p> <p>○ 47都道府県についての理解を深めることができるよう、第3学年及び第4学年の巻末に「この教科書に出てくる主な都道府県」を掲載したり、第4学年の巻頭の「みりょくがいっぱい！知りたいな、47都道府県」で地図帳を活用して都道府県に関するクイズをつくる学習活動例を示したりする工夫がなされている。</p> <p>○ 北方領土についての理解が深められるよう、第5学年の「日本の国土はどこまで？」、第6学年の「これからの日本とわたしたち」のページを設け、「日本固有の領土」として説明する配慮がなされている。</p>
<p>その他</p>	

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		116・日文		第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	社会308 社会408 社会508 社会608
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標，内容 等					<p>○ 市を中心とする地域社会に関する内容については，目標を達成することができるよう，次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～地図や写真を用いて地域の土地の様子や地域で働く人々について調べたり，消防署や警察署などの地域の安全を守る働きについて調べたりする活動</p> <p>○ 県を中心とする地域社会に関する内容については，目標を達成することができるよう，次のような学習活動が取り上げられている。 第4学年～風水害や地震，津波などの自然災害から人々を守る活動について調べたり，伝統芸能や文化財，用水路の開発など，地域の発展に尽くした人々について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の国土と産業に関する内容については，目標を達成することができるよう，次のような学習活動が取り上げられている。 第5学年～地球儀や地図帳を用いて北方領土等の日本の国土の様子について調べたり，米づくりに関わる人々の安全性や生産性を高める努力について調べたりする活動</p> <p>○ 我が国の政治と歴史，国際理解に関する内容については，目標を達成することができるよう，次のような学習活動が取り上げられている。 第6学年～待機児童の問題への取組や税金の働きから我が国の政治の働きについて調べたり，第一次世界大戦後の日本の様子や政策などについて調べたりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については，次のような学習活動が取り上げられている。 第3学年～市の様子の移り変わりの学習において，学習問題を設定し，児童に見通しをもたせるとともに，市の交通網の発達について調べたり，市の土地利用や暮らしの変化について話し合ったりするなど，考えを広げたり深めたりする活動 第4学年～人々の健康や生活環境を支える事業の学習において，学習問題を設定し，児童に見通しをもたせるとともに，ごみの処理の仕方について調べたり，ごみを減らすための取組について話し合ったりするなど考えを広げたり深めたりする活動 第5学年～我が国の工業生産の学習において，学習問題を設定し，児童に見通しをもたせるとともに，工業地帯や工業地域の分布について調べたり，これからの工業の発展について話し合ったりするなど，考えを広げたり深めたりする活動 第6学年～グローバル化する世界と日本の役割の学習において，学習問題を設定し，児童に見通しをもたせるとともに，日本とつながりの深い国の様子や人々の生活について調べたり，国と国との間の交流について話し合ったりするなど，考えを広げたり深めたりする活動</p>
内容の 構成・ 排列，					<p>○ 内容の構成・排列については，次のような工夫がなされている。 第3学年～地域に見られる生産や販売の仕事については，工場働く人々の仕事の様子や農家の人々の仕事の様子の事例を取り上げるなど，地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し，</p>

分量等	<p>系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～自然災害から人々を守る活動については、地震や津波、火山の噴火に対する取組や雪害に対する取組の事例を取り上げるなど地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～我が国の国土の様子と国民生活については、気候に特色のある地域に住む人々の生活や地形に特色のある地域に住む人々の生活の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～我が国の政治の働きについては、豪雨災害からの復旧や復興に向けた政治の取組や公害を教訓にした地域活性化に向けた政治の取組の事例を取り上げるなど、地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第3学年～「身近な地域や市区町村の様子」は36ページ、「地域にみられる生産や販売の仕事」は50ページ、「地域の安全を守る働き」は34ページ、「市の様子の移り変わり」は30ページであり、総ページ数は174ページで、前回より約9%増となっている。</p> <p>第4学年～「都道府県の様子」は22ページ、「人々の健康や生活環境を支える事業」は50ページ、「自然災害から人々を守る活動」は40ページ、「県内の伝統や文化、先人の働き」は50ページ、「県内の特色ある地域の様子」は34ページであり、総ページ数は220ページで、前回より11%増となっている。</p> <p>第5学年～「我が国の国土の様子と国民生活」は60ページ、「我が国の農業や水産業における食料生産」は68ページ、「我が国の工業生産」は58ページ、「我が国の産業と情報との関わり」は44ページ、「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり」は51ページであり、総ページ数は296ページで、前回より約5%増となっている。</p> <p>第6学年～「我が国の政治の働き」は52ページ、「我が国の歴史上の主な事象」は172ページ、「グローバル化する世界と日本の役割」は51ページであり、総ページ数は296ページで、前回より約6%増となっている。</p>
使用上の配慮等	<p>○ 地域の発展に尽くした人々にかかわる学習において、日本で最初の女医である荻野吟子が北海道で活躍した事例を掲載したり（第4学年）、寒い土地の暮らしにかかわる学習において、旭川市の農業や観光について掲載したり（第5学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に「社会科の学習の進め方」を設けたり（全学年）、学習活動に合わせて「学び方・調べ方コーナー」を設けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり（全学年）、全ての児童が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）するとともに、二次元コードを掲載し、動画やワークシートを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
指導上の	<p>○ 地域素材については、第4学年の「医りょうにつくす」で旭川市、せたな町及び今金町、第5学年の「寒い土地の暮らし」で旭川市、第6学年の</p>



<p>配慮等</p>	<p>「武士による政治の安定」及び「新しい日本へのあゆみ」でアイヌの人々やウポポイについて扱われている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、児童が自身で二次元コードを読み取り、動画及び画像資料を閲覧したり、ワークシートを編集したりできるようにする工夫がなされている。</li> <li>○ 小中連携による指導については、各学年に社会的な事柄に参画・提案する活動「さらに考えたい問題」及び「考えよう！SDGsコーナー」を設定し、地域社会の一員としての自覚をもてるようにするなど、公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す配慮がなされている。また、第6学年の巻末に「中学校へ向かって」を設け、中学校社会科の各分野で働かせる見方・考え方について具体的に示したり、「中学生になる自分へ」メッセージを書いたりするなど学習への関心を高めたり、見通しをもったりできるようにする配慮がなされている。</li> </ul>
<p>本市児童の学習の状況等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 複数の資料を関連付けて、社会的事象の特色や相互の関連について考える力を育むことができるよう、「学び方・調べ方コーナー」で資料を読み取る際のポイントを示したり、深め合い活動を通して、深い学びへ到達する子どもの姿を示したりする配慮がなされている。</li> <li>○ 47都道府県についての理解を深めることができるよう第3学年から第6学年の巻末に「教科書に出てきたおもな地名」を掲載する工夫がなされている。</li> <li>○ 北方領土についての理解が深められるよう、第5学年の「領土をめぐる問題」、第6学年の「日本と国際社会を取り巻く問題」のページを設け、地図帳で北方領土の位置を確かめたり、「日本固有の領土」として説明したりする配慮がなされている。</li> </ul>
<p>その他</p>	